

# 予 算 要 求 資 料

令和8年度6月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：母子保健指導費

## 事業名 地域連携周産期支援事業費補助金（産科施設）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部 医療整備課 医療整備係 電話番号：058-272-1111(内3237)

E-mail：c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 6,253 千円 （現計予算額： 0 千円）

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	6,253	6,253	0	0	0	0	0	0	0
決定額	6,253	6,253	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### （1）要求の趣旨（現状と課題）

産科施設において分娩取扱の継続が難しい場合には、妊婦健診等を担う施設として診療を継続する等、地域の他の産科施設の負担を軽減する必要がある。

そのため、妊婦検診を含む外来診療に必要な施設・設備の整備に対し財政的支援を実施することにより、地域の実情に応じた産科施設の役割分担を進め、周産期医療提供体制の確保を目指す。

なお、患者減少等の影響で周産期医療提供体制の維持が困難となっており、緊急性を要するため、可能な限り速やかに支援を行うためにも、令和8年6月補正予算で対応する必要がある。

### （2）事業内容

- ①産前・産後の診療を行う産科医療機関として必要な、診察室の新築、増改築及び改修に要する工事費又は工事請負費に対する補助
- ②産前・産後の診療を行う産科医療機関として必要な、超音波診断装置、診察台（内診台）、分娩監視装置の整備に対する補助

### (3) 県負担・補助率の考え方

国10/10 (医療施設等持続化支援事業)

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,123	医療機関(産科)の施設整備に対する補助金
	5,130	医療機関(産科)の設備整備に対する補助金
合計	6,253	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

岐阜県保健医療計画(第8期)

岐阜県地域医療構想

### (2) 国・他県の状況

厚生労働省により、経営状況や医療需要の急激な変化の影響を受ける医療施設等への支援事業として「医療施設等持続化支援事業費補助金」を予算化。

### (3) 後年度の財政負担

本補助事業については、県負担無し。

### (4) 事業主体及びその妥当性

地域で安心して出産できる環境整備のための財政的支援であり、県として本事業を実施することは妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 地域で子どもを安心して生み育てることのできる周産期医療体制を確保する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R8)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

### ○指標を設定することができない場合の理由

医療機関の計画に基づく施設・設備整備に対する補助であるため、目標の設定ができない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和 5 年度	
令和 6 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %
令和 7 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	<p>地域の実情に応じた産科施設の役割分担の推進や、周産期医療提供体制の確保は、地域において安心して出産することができる体制を維持するために必要である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) 2	<p>補助金の交付により、周産期医療提供体制の確保が図られている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>	
(評価) 1	<p>事業量規模の把握のため、県内医療機関へニーズ調査を行うことで効率化を図っている。</p>

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	